

2025年 大阪・関西万博を みんな デザインしよう!

～世界中の人々と共に創るPeople's Living Labに向かって～

大阪共創
ビジネスプログラム
特別
ワークショップ

参加
無料

社会人・学生・主婦など
職業は問いません。
本テーマに関心のある方なら
どなたでも
参加できます!

2020. 3/3 TUE.
15:30-18:30頃 [15:00開場]

会場 関西大学梅田キャンパス
KANDAI Me RISE 4階 多目的室

定員・先着30名

リビングラボ ワークショップ

「市民と企業との共創で 生まれる万博へのアイデア」

～世界中の人々がつながる万博への窓を、
みんなで作ろう～

同志社女子大学
特任教授

講師 上田信行 氏

2025年、大阪・関西万博が開催されます。

万博のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」です。

「ピープルス リビングラボ(People's Living Lab)」をコンセプトに未来社会の実験場として、市民・企業・行政が一体となって世界中の人々とアイデアを交換し未来社会を共創していくことが期待されています。

大阪府では、新規事業創出支援として大阪共創ビジネスプログラム(OCBP)を実施しており、万博も視野に全く新しい事業分野にチャレンジする企業の、新商品・新サービスの開発支援をしています。

今回はOCBP特別ワークショップとして、プレイフルシンキングの提唱者・同志社女子大学の
上田信行先生を講師にお迎えし、参加者が多様なコミュニティーを横断し、みんなで作
りながら未来を創造する、リビングラボを開催します。

題材は、ロボットをはじめとするハイテク制御機器を手がけるマッスル株式会社(本事業の
支援企業)が、大阪・関西万博に向けて考えている新しいサービスです。

プレイフルシンキングに基づき、情熱(passion)と遊び心(play)を持って、いろいろな仲間
(peers)と共に計画(project)を創造していくリビングラボで、あなたの想像力や気付きが、
万博へのアイデアや企業の新規事業に繋がるかもしれません。

皆さまのご参加、お待ちしております。



- 所在地/大阪市北区鶴野町1番5号
- 公共交通機関からのアクセス/阪急「大阪梅田駅(茶屋町口)」下車、徒歩約5分・JR「大阪駅(御堂筋口)」下車、徒歩約10分

講師



同志社女子大学
現代社会学部
現代子ども学科特任教授
ネオミュージアム館長

上田信行 氏

同志社大学卒業後、『セサミストリート』に触発され渡米し、セントラルミシガン大学大学院にてM.A., ハーバード大学教育大学院にてEd.M., Ed.D.(教育学博士)取得。専門は教育工学。プレイフルラーニングをキーワードに、学習環境デザインとラーニングアートの先進的かつ独創的な学びの場づくりを数多く実施。1996～1997 ハーバード大学教育大学院客員研究員、2010～2011 MITメディアラボ客員教授。

令和元年度支援企業



マッスル株式会社
代表取締役

玉井博文 氏

「『機械のための機械ではなく、人のための機械を作りたい。』をコンセプトに、30代後半で産業用ロボットの会社を辞め、独立。その後、自ら考えて動く「頭脳を持つモーター」を独自に編み出し、2010年の上海万博に壁をよじ登る人型ロボットを出展。NASAや米大手企業も着目したテクノロジーは世界中を驚かせた。現在は介護ロボットの開発・生産等を手がけるハイテク制御機器を開発している。

詳細・参加申込については下記ホームページよりご確認ください。

※スケジュールは予定です。予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

問い合わせ先: 「大阪共創ビジネスプログラム」事務局(株式会社 角川アスキー総合研究所) TEL: 06-6479-1723 E-mail: ocbp@lab-kadokawa.com

